



関中学校だより

第2号 平成29年6月20日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-tyky.ed.jp/>

人権啓発講話

校長 勝亦章行

今年度、関中学校は、人権作文参加校として選ばれました。人権作文参加校は、事前に人権啓発講話を受けることになっています。

先日の6月2日(金)5校時に、人権擁護委員の緒方先生から人権講話を受けました。

緒方先生の講話は次のようなものでした。



人権啓発講話の様子

人権とは何か

人は、幸せを求める権利がある。

幸せの源は、命が大切にされ、

心が解き放たれ、人として差別されないことにある。「幸せの源」は、人としての根源的な価値であり、人権である。

人の特性

人間は感情の動物です。喜びや悲しみ、好き嫌いから仲間意識、優越感、劣等感など様々です。反射的に生じる感情は、自然なものです。感情には、物事への潜在的な価値判断があり、ときには偏見の場合もある。

人は自分と違うものを、敬遠したり、排除するところがある。

いじめ

敬遠・排除する意識がいじめを生みます。

相手を無視したり、ぶついたりするとき、相手の心や体は、傷つけられます。いじめは、「幸せの源」を壊す行為であり、人権侵害です。「ひやかしただけ」「あいつも面白がっていた」などと弁解し、「いじめではない」「いじめとは気づかなかった」と言う人もいます。

いじめ防止策

どうしていじめはなくならないのかを考えてみましょう。

相手の気持ち、立場になって考えること。また、自分の気持ちを冷静に見つめ自分を作ることが必要です。(自分をコントロールする力) いじめと思われるときは、傍観しないこと、その相手に優しく言葉をかけること。

緒方先生が大切にしている憲法13条 「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他国政の上で、最大の尊重を必要とする。」

私は、人権啓発講話を聞いて感じたことを、6月5日(月)の全校朝礼で生徒に話をしました。生徒には、「人権は空気のようなものである」その意味は、「両者とも無くなったときに、そのありがたみがわかるもの」ではないかと話しました。

人間は呼吸をして生きています。日ごろ空気が存在するからという意識はないと思います。しかし、空気が無かったら息苦しくなり、大変なことになります。人権も同様で、常日ごろから人権を意識することはないが、自由を奪われたり、いじめを受けたりしたとき、自分の人権を侵害されたという、とても悲しい気持ちになります。

「人間の権利」を「人権」と言うならば、人権を奪われれば人間扱いされない。人間以外の動物扱いにされることになるのではないのでしょうか。やはり、互いに人権を認め合い、守ることが、とても重要なことだと思います。

いじめについても、いじめは、人権侵害の行為であり、許すことはできません。人権講話は、人権について考えるよい機会になったと思います。

5月・6月 行事予定

日	曜	予定
1	月	開校記念日 評価評定保護者説明会・部活動保護者説明会
3	水	憲法記念日(祭日)
4	木	みどりの日(祭日)
5	金	こどもの日(祭日)
9	火	生徒総会
20	土	第43回運動会
26	金	情報モラル講習会 教育実習終
29	月	3年修学旅行(奈良京都)
30	火	3年修学旅行
31	水	3年修学旅行終
6月		
1	木	ふれあい月間始、SC来校
2	金	人権啓発講話・作文
5	月	朝礼、合唱コン実行委員会
6	火	心の相談員来校
7	水	3年区学力調査
8	木	1年歯科健診、SC来校
9	金	学校公開日
10	土	学校公開日、道徳授業地区公開講座(生命尊重)
12	月	生徒会朝礼
13	火	心の相談員来校
14	水	職員会議
15	木	P T A本部会、SC来校
16	金	衣替え移行期間終
20	火	期末考査(国語・保体・音楽) 心の相談員来校
21	水	期末考査(英語・美術・社会)区中研優先日
22	木	期末考査(理科・技家・数学) SC来校
23	金	第1回校区别協議会(関中にて)
26	月	朝礼、P T A運営委員会
27	火	DブロックP T A会
28	水	生徒委員会
29	木	中央委員会、SC来校
30	金	避難訓練

第43回 運動会 ～伝統の全学年「むかで競走」で盛り上がる！～



選抜むかで競走（男子）のゴール直前の様子（左：2年C組、右：3年B組）優勝したのは、3年B組でした。

関中四大行事（運動会・合唱コンクール・校内マラソン大会・学習発表会）の一つである、第43回運動会が、素晴らしい天気のもと、5月20日（土）に実施されました。当日は、大変に暑い日であり生徒に水分補充を促しながらの運動会でしたが、来賓の方・保護者・地域の方等、総計1,252人の来校がありました。子ども達の頑張る姿へ応援をしていただきました。ありがとうございました。

さて、関中学校の運動会のメイン種目は、「むかで競走」です。多くの学校では、「むかで競走」は、3年の学年種目となっています。しかし、関中学校では、3年学年種目は「ローハイド」であり、「むかで競走」は全学年が実施します。そして、各学年の1位と2位が「選抜むかで競走」に出場することができます。その勝者には、優勝カップが授与されます。

今年のむかで競走で、3年男子むかで競走では、一度も止まらずに4クラス全てが走り切りました。これはなかなかないことです。むかで競走は、その取り組みを通して、学級の和や団結する心が育っていく素晴らしい競技だと思います。

勝負は、予行でうまくいっても本番で止まってしまうことがあり、ひもが取れてしまったり切れてしまうアクシデントもあり、競技している子ども達も、観戦している教師・保護者も、ハラハラドキドキ、その醍醐味はすごいものがあります。生徒は、順位以上の充実感や達成感を味わったものと思います。そして、下級生は3年生の素晴らしいむかで競走を見て、来年頑張ろうという気持ちになります。そこが伝統種目だからこそだと思います。

今年度は、選抜むかで競走で、男子が3年生、女子が2年生が優勝し、大きな優勝カップを手に入れました。

むかで競走以外にも、1年学年種目「いかだ流し」、2年学年種目「タイフーン!」、3年学年種目「ローハイド」、全員リレー、二人三脚、100m走、200m走が行われ、最後まで走りきる関中生の姿を見ることができました。

またPTA種目では、昨年同様に校長組と副校長組に分かれての綱引きを実施し、こちらも盛り上がりしました。

なお、開会式の校長あいさつでは、次のような話をしました。

『2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されるが、オリンピック・パラリンピックの価値には三つある。それは、「卓越」「友情」「敬意・尊敬」である。「敬意・尊敬」は、リスペクトである。「友情」「リスペクト」は、私たちの運動会にも当てはまる。運動会への取り組みと運動会を通して「友情」を育む。また、相手がいるからこそ競技はできる。相手に対する「リスペクト」は大事なことである。そして、最後に、「最後まで全力で演技、競技する姿を見せてほしい!』と、話しました。

右写真：入場行進（生徒会役員を先頭に凛々しい行進の様子）





1年学年種目「いかだ流し」(バランスが難しい)



2年学年種目「タイフーン!」(遠心力がすごい)



3年学年種目「ローハイド」(コーンにうまくボールをあてるのが難しい)



二人三脚競走 (いちにい、いちにい)



全力疾走!



ゴールの瞬間 (すごいレースでした!)



選抜女子むかで競走 優勝は2年C組

情報モラル講習会

被害者にも加害者にもならない！ ～ ネット・ケータイの賢い使い方 ～

東京都ファミリールール事務局 教育企画担当 久田 暁 氏

今年度の情報モラル講習会は、5月26日（金）に行いました。東京都ファミリールール事務局の教育企画担当である久田 暁氏を講師に招き、“被害者にも加害者にもならない！ ～ ネット・ケータイの賢い使い方～”について講演を聞きました。（3年生は修学旅行が近いため、1年2年だけで実施）

ご承知のように、インターネットや携帯電話やスマートフォンなど（SNS）が関係したトラブルや犯罪が実際に起きています。こうしたトラブルを防止するためには、扱う生徒自身がその危険性を理解しなければなりません。生徒向けに行われた講演の概要をお知らせします。



ネット依存 中高生52万人（ものすごい数！）

中学生の6%、高校生の8%がネット依存になっているという報道があります。

自分はネット依存かどうかの判断基準は・・・次の項目に該当する人は、ネット依存からしれません。

自分は、（ネットに）のめり込んでいる方だと思う。

長い時間使っていないと、満足できない。物足りない。

使う時間を短くしたり、やめたりしようとして失敗したことが何度もある。

使う時間を短くしたり、やめたりしようとする、イライラしたり、落ち込んだりする。

初めに決めたよりも長い時間使っていることがある。

スマモやSNSが原因で人間関係、学校のことや部活動のことを台無しにしたり、危うくしたりするようなことがある。

やり過ぎを隠すため、周りの人にウソをついたことがある。

問題やいやな気持ちから逃げるために、使うことがある。

加害者にならないためのルールやマナー

相手を傷つける内容を、発信しない。

不適切な行為や誤解を招く行為を発信しない。

デリケートなことは実際に会って伝える。

ネットを使用する時間や頻度に気を付ける。

何か心配なことがあれば「東京都の相談窓口 こたエール」に連絡を。（右写真 電話：0570-783-184）



関中学校が生徒会を中心に、昨年度7月に定めた「SMSルール」を守りましょう。

関中SNSルール（十カ条の御誓文）

責任をもとう 自分の言動

- ・知らない人と関わらない。
- ・情報の発信に気を付ける。
- ・傷つく言葉を使わない。
- ・個人情報の管理に気を付ける。
- ・顔写真は許可を取ってから載せる。

考えよう 時と場所

- ・常識の範囲内で使用する。
- ・使いすぎないようにする。
- ・10時以降は使用を控え、11時以降は利用しない。
- ・学校に持ってこない。
- ・携帯などの置く場所を決める。

学校へのスマホ、ケータイの持ち込みは、厳禁です。保護者の方のご協力、よろしくお願いします。

第5回 武蔵関ふれあいまつり (5月28日・日曜日)

第5回武蔵関ふれあいまつりに、ダンス部とウインドアンサンブル部が出演しました。



ダンス部のパフォーマンス(ダンス部は、武蔵関ふれあいまつりは、初めての出演)



ウインドアンサンブル部の演奏(1年生も参加)

前期生徒総会 (5月9日 火曜日 5・6校時)



スローガンを発表する内藤生徒会長



恒例の各学級から学級目標の発表



生徒総会議案書を見る生徒





質問する生徒 提案された活動方針・内容について賛否の挙手

各種委員長から提案

5月9日、前期生徒総会が行われました。生徒総会は、生徒会活動の最高議決機関であり、関中学校では、前期と後期に年間2回行われます。前期生徒総会では、各学級の学級目標の発表が行われます。そして、生徒会本部や各委員会の活動スローガン・活動内容の協議を行い、採決し全て承認されました。また、生徒会規約の改正が提案（生徒会役員会の構成）され、採決の結果、承認されました。

【承認された活動方針・活動内容】

生徒会役員会

スローガン： **不屈**
困難にも立ち向かう

活動内容・先代までの活動内容を引き継ぎ継続する。
・学校生活や各委員会活動の向上

具体的な活動内容

1. 先代までの活動内容を引き継ぎ継続

あいさつ運動、ベルマーク収集、ペットボトル収集、体育館開放など、今まで行っていくことは引き続き行っていく。ただし、関中をより良くするために改善すべき点は、随時改善していく。

2. 学校生活や委員会活動の向上

(1) あいさつ運動 「自然な挨拶あふれる関中へ」

皆さんが自然と挨拶をできる空間を作るために、私たちは時間帯や活動場所を変えるなどの新しい工夫をしていきます。

(2) 募金活動 「思いやりのある関中へ」

私たち生徒会は、募金活動を行っていきたいと思います。昨年行った募金活動では、地域の皆さんの温かさを感じました。中央委員会メンバーにとっても大変良い経験になりました。また行う際には、ご協力お願いします。学校内でも行いますが、駅などでも行うことで、地域の皆さんとの交流を深めたいと思います。

(3) 情報の発信 「身近にある生徒会へ」

生徒会がどのような活動を行っているのか、さらに興味を持ってもらえるよう活動します。生徒会が毎月発行するDreamに、より充実した内容を載せていきます。

(4) 部活動との連携 「部活動に全力で取り組む関中へ」

あいさつ運動を部活動ごとにするなどの取組を行っていきます。挨拶を部活動ごとにする事で、部活動内の絆を深められるようにしていきます。

(5) ボランティア活動の活性化 「関中エコライフへ」

今まで行ってきたエコキャップやベルマーク収集をより活性化していきます。

(6) 意見箱の活性化 「意見が飛び交う関中へ」

意見箱は、今まで生徒会室前に一つしかありませんでしたが、校内にいくつか増やすことで、もっと生徒の意見を取り入れることで、全校生徒が充実した学校生活を送れるようにしていきます。

各委員会

委員会名	スローガン	関中活性化のためのキャンペーン
3年学級	気合い ~ 明日へ突き進め ~	予鈴登校キャンペーン
2年学級	魅せる全力！中堅魂	授業準備チェックキャンペーン
1年学級	切磋琢磨でキラキラ笑顔	チャイム着席キャンペーン
整美	作るう、快適な学校	おいていってよいもの
保健	毎日快調！ 欠席解消！	ハンカチチェック
給食	給食で、みんなの笑顔をつくります！！	リクエスト権をとるのはどのクラスだ キャンペーン
図書	みんなが使いたくなるような 学校図書館へ	ハートタイム（朝読書）「静読」キャン ペーン
放送	初志貫徹	昼放送聞こうキャンペーン
体育	体育委員 PRIDE ~ 最高の SMILE ~	休み時間（昼休み）に外（校庭）に遊びに 行った人が多いクラスを表彰します。

関中学生徒会では、よりよい学校生活を築くために、各種委員会では、スローガンとともに、「関中活性化のためのキャンペーン」を行っています。

3年修学旅行（5月29日～31日 京都・奈良）

3年生として最後の宿泊の行事である修学旅行。3日間とも、とても暑かったです。春の修学旅行でなく、まるで真夏の修学旅行といった感じでした。大きなケガ、事故なく予定していた日程で修学旅行を終えることができました。

日本の歴史に触れ、その素晴らしさを感じた旅行でした。天竜寺での1時間半の座禅の経験は、忘れることができない貴重な経験だと思います。よい思い出がたくさんできた修学旅行でした。

行程	5月29日（月）	東京駅	京都駅	法隆寺	奈良公園・東大寺	宿舎
		新幹線	バス	バス	バス	バス
	5月30日（火）	京都市内班行動	班行動の中で体験学習			
	5月31日（水）	タクシー班行動	京都駅	東京駅	自宅へ	
			新幹線			



新幹線に乗り込む（東京駅）



奈良斑鳩 法隆寺の金堂と五重塔



修学旅行の冊子



ガイドさんから説明を受ける生徒たち（法隆寺） 奈良東大寺の大仏殿（大きい！）



東大寺の大仏（盧舎那仏）



奈良公園の鹿、鹿、鹿



南部先生に東大寺大仏殿前で会いました。



大修理中の清水寺



音羽の瀧前（二日目班行動）



八坂神社（二日目の班行動）

自転車安全教室が開催されました。（4月27日）

平成27年度のデータですが、交通事故は58万件に達します。これは、毎日1,500件以上、1分間に1件以上の交通事故が起きていることとなります。その中で、小中学生に多い交通事故は、自転車にかかわる事故です。

そこで、スケアード・ストレイト方式による自転車安全教室を、4月27日、関中学校の校庭で行いました。これは、3年に一度開催されるものです。練馬区交通安全課、石神井警察所の主催により行われました。

自転車による事故は、被害者になる場合だけでなく、加害者になる可能性もあります。

「スケアード・ストレイト」とは、直訳で「恐怖を直視させる」という意味で、受講者に恐れさせることにより社会通念上好ましくない行為をさせないようにする教育手法の一つです。交通事故を目の前で再現し、事故の衝撃や恐ろしさを体験させるものです。スタントマンによる交通事故の再現は、衝撃的であり、とてもためになった自転車安全教室となりました。

自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則。歩道は例外
2. 車道は、左側を通行。
3. 歩道は、歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る。
5. 子どもは、ヘルメットを着用。

* スマホを操作しながら乗らない。



三年に一度の安全教室です。



警察署の方の交通ルールの説明



スタントマンによる再現事故
(傘をさしながらの自転車どうしの事故)



車が自転車とぶつかった瞬間
(人間は車のボンネットの上)



内輪差による自転車事故
(車が左に車折するときには注意)



自動車が時速40kmで自転車にぶつくと、自転車はこのようになります。
小学生、中学生の交通事故のほとんどが自転車事故。
多くの中学生が利用する自転車。自分が交通事故に遭遇しないこと。また、自分が自転車に乗っていて、人にぶつかり大きなケガをさせてしまうこともあります。自分が加害者にならないように、日ごろから十分注意すること。

車が自転車にぶつかった瞬間（ドン！） 大きく変形した自転車

給食後の歯みがきについては、認めています。

本校では、生徒、保護者の判断で、歯ブラシ等を学校に持参することができます。
歯と口の健康維持は、良好な生活習慣や生活習慣病等の予防にもつながります。給食後の歯みがきについて認めています。
なお、歯ブラシ、歯磨き粉（液体歯磨き）は、個人使用になるものです。そこで、生徒本人が、学校に持参すること。保管場所は、生徒のカバンの中とし、原則、毎日持ち帰りとします。

日本中学校体育連盟（中体連）主催各種競技大会以外の各種競技大会への参加については、校長が各種競技大会への参加が教育上有意義であると判断した場合は、「出席」扱いとします。

平成29年4月3日 『「児童生徒のオリンピック・パラリンピック競技大会等への参加について（通知）」等に関する周知及び留意事項について』により、中体連以外の各種競技について、保護者・生徒から各種競技大会への参加について申し出があった場合、教育上有意義であると校長が判断した場合は、欠席とせず、「出席」扱いとします。
中体連以外の各種競技大会に参加し、「出席」扱いを希望する場合は、各学級担任に申し出て下さい。校長は、大会実施要項、参加種目、参加日等を確認し、教育上有意義と判断した場合は、「出席」扱いとします。必要であれば、生徒と面接をする場合もあります。ご了解下さい。

学校公開週間（6月9日、10日）ご来校、ありがとうございました。

平成29年度第1回学校公開週間を、6月9日、10日の二日間行いました。保護者、小学生の保護者、地域の方等、合わせて188人が来校しました。

衣替え移行期間終了 6月19日より夏服です。

衣替え移行期間が終わりました。6月19日からは、夏服です。制服の乱れは、心の乱れです。きちんとした身なりが大切です。

第1回 ふれあい月間（いじめ防止月間）

ふれあい月間は、6月、11月、2月の三回実施しています。ふれあい月間は、いじめ防止月間です。全生徒にいじめアンケートを実施しています。回答によって、必要であれば、個別面接で聞き取り、いじめであれば、学年体制で指導をします。必要であれば、全校体制で指導をします。
いじめは人権侵害であり、許すことはできません。現在、いじめはSNS（インターネット、スマホ、ケータイ等）により、いわゆるネットいじめもあります。現在、保護者や教師からそのネットいじめが分かりづらくなっています。
いじめを受けていると思った場合は、学校に相談して下さい。また、学校以外でも、様々な相談機関があります。そうした相談機関を利用しても構いません。
いじめは、どの学校でも、どの学級でも、どの生徒でも起こりえるものです。

相談機関の紹介	
文部科学省 24時間いじめ相談	0120-0-78310
東京都いじめ相談ホットライン	0120-53-8288 (24時間対応)
練馬区いじめの電話相談	03-5998-0091 (月~土 午前9時~午後5時)
	03-3928-7200 (月~土 午前9時~午後5時)

保存版

いじめのサイン

発見シート

監修 森田洋司 氏 大阪市立大学名誉教授 / いじめ防止基本方針策定協議会座長

多くの子どもたちが、だれにも相談できずにいる「いじめのこと」。言葉では伝えられなくても、「いじめ」があれば毎日の生活の中に、これまでとちがった行動や態度などが現れます。「いじめのサイン発見シート」を使ってふだんの生活とのちがいを確認してください。



朝 (登校前)

※チェック欄は2回、もしくは2人で出来るように2つあります。

- 朝起きてこない。布団からなかなか出てこない。
- 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。
- 遅刻や早退がふえた。
- 食欲がなくなったり、だまって食べるようになる。



夕 (下校後)

- ケータイ電話やメールの着信音におびえる。
- 勉強しなくなる。集中力がない。
- 家からお金を持ち出したり、必要以上のお金をほしがる。
- 遊びのなかで、笑われたり、からかわれたり、命令されている。
- 親しい友達が遊びに来ない、遊びに行かない。



お子さまの
ようすは
いかがですか？



夜間 (就寝後)

- 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- 学校で使う物や持ち物がなくなったり、こわれている。
- 教科書やノートにいやがらせのラクガキをされたり、やぶられたりしている。
- 服がよごれていたり、やぶれていたりする。

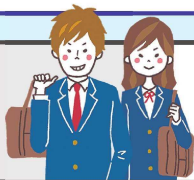


夜 (就寝前)

- 表情が暗く、家族との会話も少なくなった。
- ささいなことでイライラしたり、物にあたったりする。
- 学校や友達の話題がへった。
- 自分の部屋に閉じこもる時間がふえた。
- パソコンやスマホをいつも気にしている。
- 理由をはっきり言わないアザやキズアトがある。

「いじめ」をしていませんか？

いじめの側になっている、
次のようなサインが出ていることがあります。



- 言葉づかいが荒くなる。言うことをきかない。人のことをばかにする。
- 買ったおぼえのない物を持っている。
- 与えたお金以上のものを持っている。おこづかいでは買えないものを持っている。

クラス替えなど環境の変化には特に注意が必要です。

4月はクラス替えで新しい友達ができるなど、子どもにとって環境の大きく変わる月です。学校生活を楽しく過ごせる友達ができるかどうか、注意して見守る必要があります。また、転校などのタイミングにも注意してください。

休み明けの変化を見逃さないようにしましょう。

夏・冬休みの終わりごろから新学期が始まる時期に、登校をいやがったり、元気がなくなったりしていないか、子どものようすの変化に注意する必要があります。日曜日から月曜日にかけても同じです。

※チェック項目は参考例です。お子さまやご家族の実態に合わせて、ご活用下さい。

「あれ？」 もしかしてと 思ったら・・・

- 子どもにとって良き相談相手になってあげましょう。気持ちを受け入れてあげることが大切です。
- ようすがおかしくても、問いつめたり、結論を急いだりしないようにしましょう。
- 何があっても「守り抜く」「必ず助ける」ことを真剣に伝えましょう。
- いじめている人が悪く、いじめられている人は悪くないと伝えましょう。
- 子どもに次のようなことは言わないようにしましょう。
「無視しなさい」「大したことではない」「あなたにも悪いところがある」「いじめられるほうが悪い」「弱いからいじめられる」

ご家族だけで悩まずに、心配なことは学校へ相談しましょう。

相談窓口 24時間いじめ相談ダイヤル
24時間全国どこからでも悩みを相談することができます。

0120-0-78310

(なやみ言おう)



政府広報 | 文部科学省

政府広報オンライン特集ページ <http://www.gov-online.go.jp/tokusyu/ijime/>